別表第４～別表第６　（略）

別表第６の２

連続流れ分析―誘導結合プラズマ―質量分析装置による一斉分析法

ここで対象とする項目は、カドミウム、水銀、セレン、鉛、ヒ素、六価クロム、ホウ素、亜鉛、アルミニウム、鉄、銅、ナトリウム、マンガン及びカルシウム、マグネシウム等（硬度）である。

1　試薬

⑴　精製水

別表第６の１⑴の例による。

⑵　内部標準原液

別表第６の１⑵の例による。

⑶　混合内部標準液

別表第６の１⑶の例による。

⑷　硝酸

⑸　塩酸

⑹　硝酸（１＋１）

⑺　硝酸（２＋15）

⑻　硝酸（１＋30）

⑼　硝酸（１＋160）

⑽　塩酸（１＋１）

⑾　塩酸（１＋50）

⑿　水酸化ナトリウム溶液（0.4w／ｖ％）

⒀　金属類標準原液

水銀、ホウ素、カルシウム及びマグネシウム以外の物質については、別表第３の１⑼の例による。

水銀については、塩化水銀(Ⅱ)0.135ｇを硝酸（２＋15）100mlに溶かし、精製水を加えて１Ｌとしたもの

この溶液１mlは、水銀0.1mgを含む。

ホウ素については、別表第５の１⑼の例による。

カルシウム及びマグネシウムについては、別表第４の１⑸の例による。

これらの溶液は、冷暗所に保存する。

⒁　金属類混合標準液

別表第６の１⑿の例による。

この溶液は、冷暗所に保存する。

⒂　水銀標準液

水銀標準原液を精製水で100倍に薄めた溶液0.5mlに硝酸50μl及び塩酸10μlを加え、更に精製水を加えて50mlとしたもの

この溶液１mlは、水銀0.00001mgを含む。

この溶液は、使用の都度調製する。

⒃　その他

装置に必要な試薬を調製する。

別表第４～別表第６　（略）

（新規）